

# 『時事直言』 No.1468 2021年4月9日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[twitter 日本語] t\_masuda2019/

[instagram] t\_masuda2019/

[mail] [info@chokugen.com](mailto:info@chokugen.com)

[twitter 英語] T\_Masuda\_eng/

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

## 天国は近し！

と言うと、キリストか予言者のようだと思われるかも知れないが、私の言う天国とは「ニッケイ 225 平均株価 38,975 円」のことである。

ご存知「増田塾」(国際政経塾)で「天国へのロードマップ」のお話をし、増田塾の塾生は「増田一家」、みんな一致団結して 38,975 円の頂上を極め、大富豪になろうと誓い合った。

株式市場で大儲けをするには「相場の波」の乗って巧みに泳がねばならない。

(「波に乗って巧みに泳げ」は増田家の家訓)

私増田の「株式市場タライ論」は、「タライの水は資金、魚は経済」である。

市場の流れを知るには水と魚の状態を知らねばならない。

国際基軸通貨ドル発行元 FRB(連邦準備理事会)は 2008 年 10 月から、円発行元日銀は 2013 年 4 月から金融緩和を続け、2023 年末まで緩和を続けることが決まっているからタライの水は増え続ける。

新型コロナが 2020 年 3 月から猛威を振るい、日米共に緊急事態に陥り正常な経済活動が出来なくなり通常の国家予算を優に上回るコロナ支援の名の下に財政出動を余儀なくされ、これまた 2-3 年続く。

コロナ支援、経済活性化の為の公共投資は魚の餌である。

毎日、毎時間餌を与えられた魚が増水され続けるタライの中で元気よく泳ぎまわっている。

今まで世界経済史上、限りなき金融緩和、限りなき財政出動が行われたことは全くなかった。

コロナで地球より重い国民の命が危険に晒されたからこそこの「財政・金融大盤振る舞い」である。

株式市場は、連日史上最高値更新でも決しておかしくないのが今日。

増田塾と投資家の皆様にくどく説明した通り、上げ相場の中で株価が下がるのは仕手筋の価格操作以外の何物でもない。

今週ニッケイ平均は、29,700 円前後から始まり、100 円以上上がると 29,500 円前後まで下がり、終わりは場が始まった時の 29,700 円前後に戻る。

今日は 29,770 円前後から始まり 30,050 円まで上げて、午後二時半過ぎ現在 29,800 円である。

高値から約 300 円下げてから元のスタートラインに戻る。

ニッケイは今週まるで杓子定規の様な動きを繰り返している。

明らかに価格操作そのものである！

この毎日の動きを見つめたり経験した投資家は、一体何をするだろうか。

「必ず高値から 300 円下がる」ことが分かったら投資家はどうするだろ。

投資家は確信を持って売るしかなくなる！

今日は今週最後の金曜日。

行動したら 4 月 12 日まで何も出来ない。

来週投資家を待っているのは「地獄」である。

ところが私の投資家は天国へ行く。

## ★Youtube「増田俊男チャンネル」にて毎日動画配信中！

視聴方法:Google、Yahoo などから「増田俊男チャンネル」を検索して下さい。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S.リサーチジャパン株式会社 (FAX: 03-3956-1313) までお知らせ下さい。